

大 気 質 及 び 騒 音 ・ 振 動 に つ い て

廃棄物運搬車両の走行に伴う大気質及び騒音・振動への影響については、実施計画書の時点では2地点としていましたが、市長意見の1地点を加えて計3地点の予測・評価を行いました。

このうち、計画地背後の民家前（図-1 参照）では、対象となる主要地方道大林井原線の一般交通量が日100台程度と少なく、他の予測地点より影響が小さいと予測されたことから、準備書ではこの地点の予測・評価を記載しておりません。

なお、計画地背後の民家前の大気質及び騒音・振動の廃棄物運搬車両の走行に伴う予測結果は以下のとおりでした。

【大気質】（準備書 P7 - 21）

予測交通量は、別表に示すとおりである。

二酸化窒素

廃棄物運搬車両の走行に伴う二酸化窒素濃度の予測結果は、表-1 のとおりである。

自動車交通による発生濃度にバックラフト濃度を加えた年平均値を、日平均値の年間98%値に換算すると、0.018ppm となり、環境基準値を下回ると予測される。

表-1 二酸化窒素の予測結果等

〔単位：ppm〕

予測対象 区域	予測 高さ	年平均値			日平均値の 年間98%値	環境基準
		自動車交通による 発生濃度	バックラフト 濃度	合計 濃度		
主要地方道 大林井原線	1.5m	0.00052	0.006	0.0065	0.018	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内、又はそれ以下であること。

注）表中の予測値は、道路端における値である。

浮遊粒子状物質

廃棄物運搬車両の走行に伴う浮遊粒子状物質の予測結果は、表-2 のとおりである。

自動車交通による発生濃度にバックラフト濃度を加えた年平均値を、日平均値の年間2%除外値に換算すると、0.043mg/m³ となり、環境基準値を下回ると予測される。

表-2 浮遊粒子状物質の予測結果等

〔単位：mg/m³〕

予測対象 区域	予測 高さ	年平均値			日平均値 の年間 2%除外値	環境基準
		自動車交通による 発生濃度	バックラフト 濃度	合計濃度		
主要地方道 大林井原線	1.5m	0.0001	0.019	0.019	0.043	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であること。

注）表中の予測値は、道路端における値である。

【騒音】(準備書 P7 - 36)

予測に用いる交通量は、別表に示すとおりである。

廃棄物運搬車両に伴う道路交通騒音の予測結果は、表- 3 のとおりである。

昼間の時間区分で騒音レベルが最大 0.3dB 増加するものと予測される。

表-3 廃棄物運搬車両による道路交通騒音の予測結果 [単位 : dB]

時間	現況実測 騒音レベル	増加量	将来騒音レベル
6 時 ~	59.1	0.3	59.4
7 時 ~	67.2	0.0	67.2
8 時 ~	69.5	0.0	69.5
9 時 ~	70.2	0.0	70.2
10 時 ~	68.2	0.0	68.2
11 時 ~	69.1	0.1	69.2
12 時 ~	65.0	0.2	65.2
13 時 ~	67.2	0.1	67.3
14 時 ~	68.7	0.0	68.7
15 時 ~	65.5	0.1	65.6
16 時 ~	62.8	0.2	63.0
17 時 ~	59.2	0.2	59.4
18 時 ~	45.8	0.0	45.8
19 時 ~	49.5	0.0	49.5
20 時 ~	48.6	0.0	48.6
21 時 ~	37.2	0.0	37.2
平均	66	-	66

注) 平均値はパワー平均値である。

【振動】(準備書 P7 - 45)

予測に用いる交通量は、別表に示すとおりである。

廃棄物運搬車両に伴う道路交通振動の予測結果は、表- 4 のとおりである。

昼間の時間区分で振動レベルが最大 0.4dB 増加するものと予測される。

表-4 廃棄物運搬車両等による道路交通振動の予測結果 [単位 : dB]

時間	現況実測 振動レベル	増加量	将来振動レベル
7 時 ~	30 未満	0.1	30.1
8 時 ~	30 未満	0.1	30.1
9 時 ~	30 未満	0.0	30.0
10 時 ~	30 未満	0.0	30.0
11 時 ~	30 未満	0.1	30.1
12 時 ~	30 未満	0.3	30.3
13 時 ~	30 未満	0.1	30.1
14 時 ~	30 未満	0.1	30.1
15 時 ~	30 未満	0.2	30.2
16 時 ~	30 未満	0.3	30.3
17 時 ~	30 未満	0.4	30.4
18 時 ~	30 未満	0.0	30.0
平均	30	-	30.1

注) 平均及び将来の振動レベルは 30 未満を 30 として算出した。

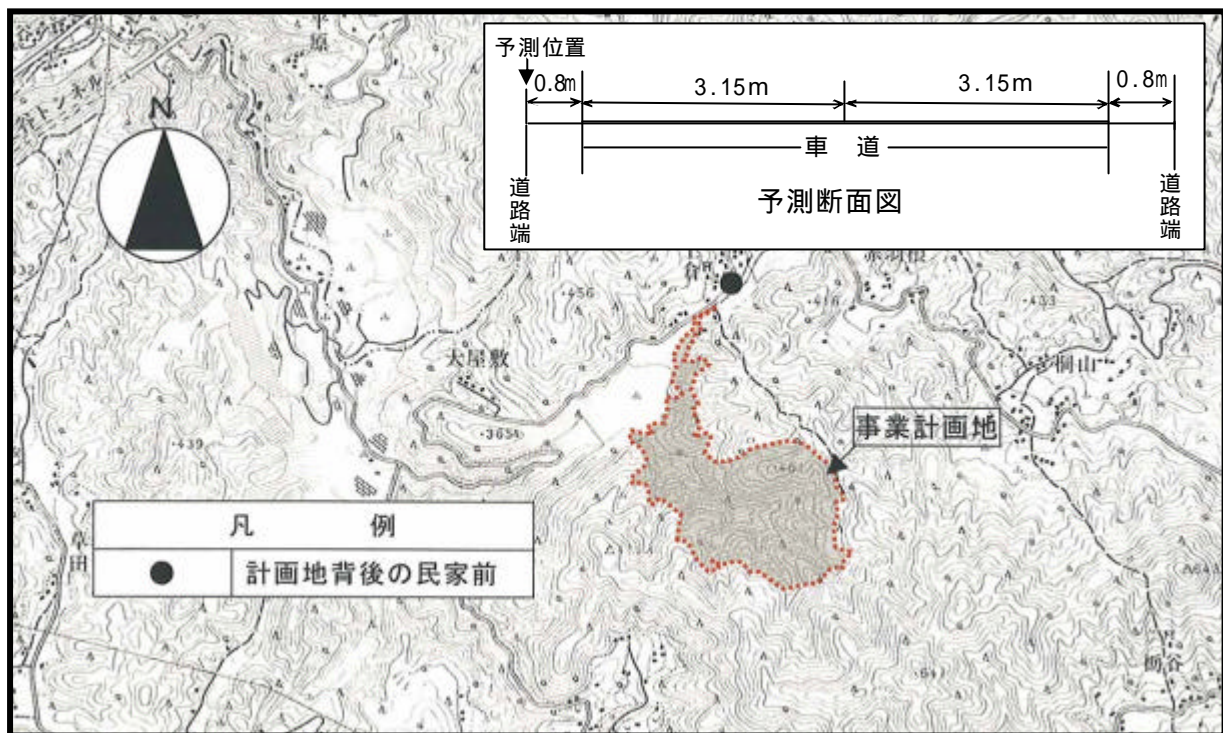


図- 1 計画地背後の民家前の予測地点図

別表 予測交通量

時間帯	現況交通量(台)				予測交通量(台)			
	大林方面		ゆずりは農道方面		大林方面		ゆずりは農道方面	
	大型	小型	大型	小型	大型	小型	大型	小型
7時～	11	8	5	1	11	9	5	1
8時～	12	8	15	4	12	9	15	4
9時～	18	2	16	2	18	2	16	2
10時～	11	4	13	8	11	4	13	8
11時～	11	7(1)	10	6(1)	11	8(1)	10	7(1)
12時～	5	7(1)	4	8	5	8(1)	4	9
13時～	12	5	13	5	12	6	13	6
14時～	9	9	12	5	9	10	12	5
15時～	6	9	8	9	6	10	8	10
16時～	4	5(1)	4	14	4	5(1)	4	16
17時～	2	2	1	14	2	2	1	15
18時～	0	0	0	2	0	0	0	2
19時～	0	0	0	1	0	0	0	1
20時～	0	4	0	4	0	4	0	4
21時～	0	0	0	0	0	0	0	0
22時～	0	1	0	1	0	1	0	1
23時～	0	0	0	1	0	0	0	1
24時～	0	0	0	0	0	0	0	0
1時～	0	0	0	0	0	0	0	0
2時～	0	0	0	0	0	0	0	0
3時～	0	0	0	0	0	0	0	0
4時～	0	0	0	0	0	0	0	0
5時～	0	1	0	0	0	1	0	0
6時～	2	4	0	1	2	5	0	1
合計	103	76	101	86	103	84	101	93

注) 1. () の値は、二輪であり、合計には含まれていない。

2. 予測交通量は、一般交通車両自然増加分を含む。

3. 騒音の予測は、二輪の値を加算して行った。